A1-14

（一）「～にとって」（對～來說）

格助詞。「名詞＋にとって」表示站在該名詞的立場，来進行判断或評價。相當於「…の立場から見て」

例：彼にとっての人生の意味とも言える。（對他們來說，是他們所追求的生命意義。）

（二）「～ために～」（為了～而～）

名詞。「名詞＋の／動詞 4 變／イ形容詞／ナ形容詞＋ために」為了某個對象，或為了達到前句所說之目的，而行後半句之事。

例：どの民族でも、子孫に対する愛は同じだと思うの。それに、一番大切な宝物を子孫のために残したいという気持ちも同じよね。（我相信，所有民族對於子孫的愛是一樣的。大家都希望把最珍貴的財產，留給子子孫孫。）